WEBMAIL USER GUIDE

WEBメール
フィルター（転送）操作ガイド

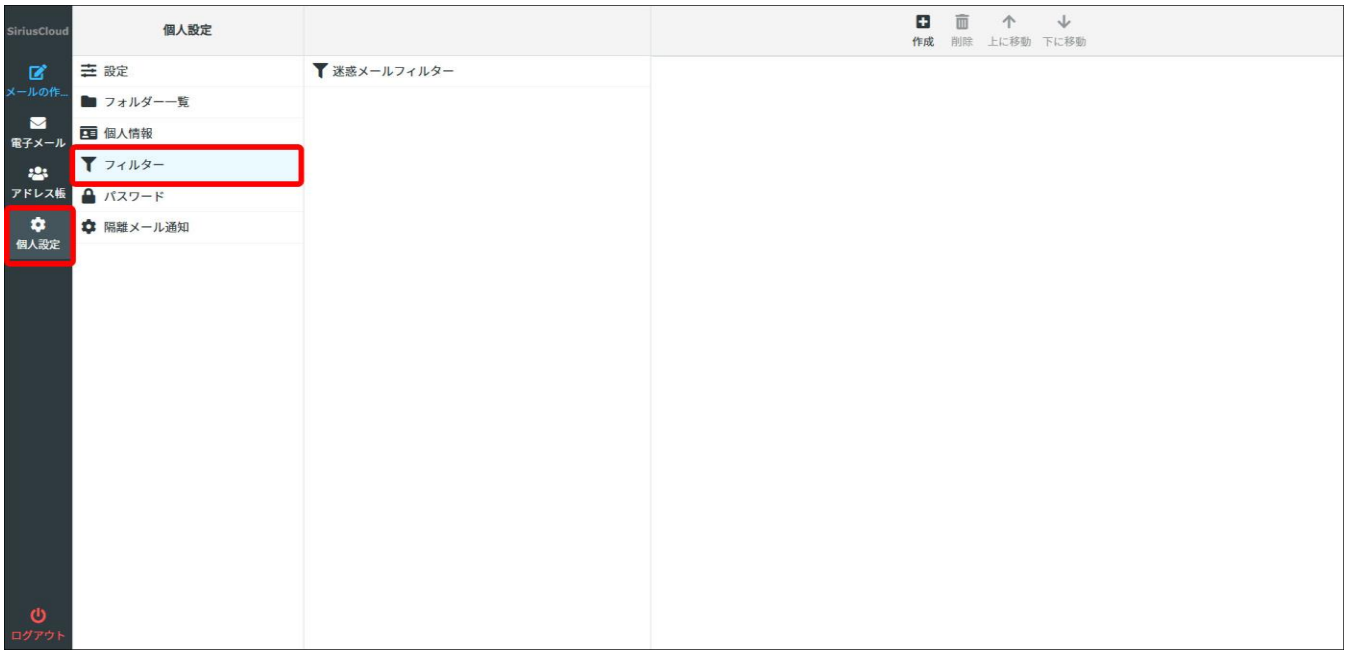
ブラウザーからメールを転送するためのフィルターの作成・削除操作手順

01 WEBメールサービスにログインする



フィルター画面について

フィルター
フィルターを設定することにより、受信するメールを設定された条件に従って選別する・処理することができます。



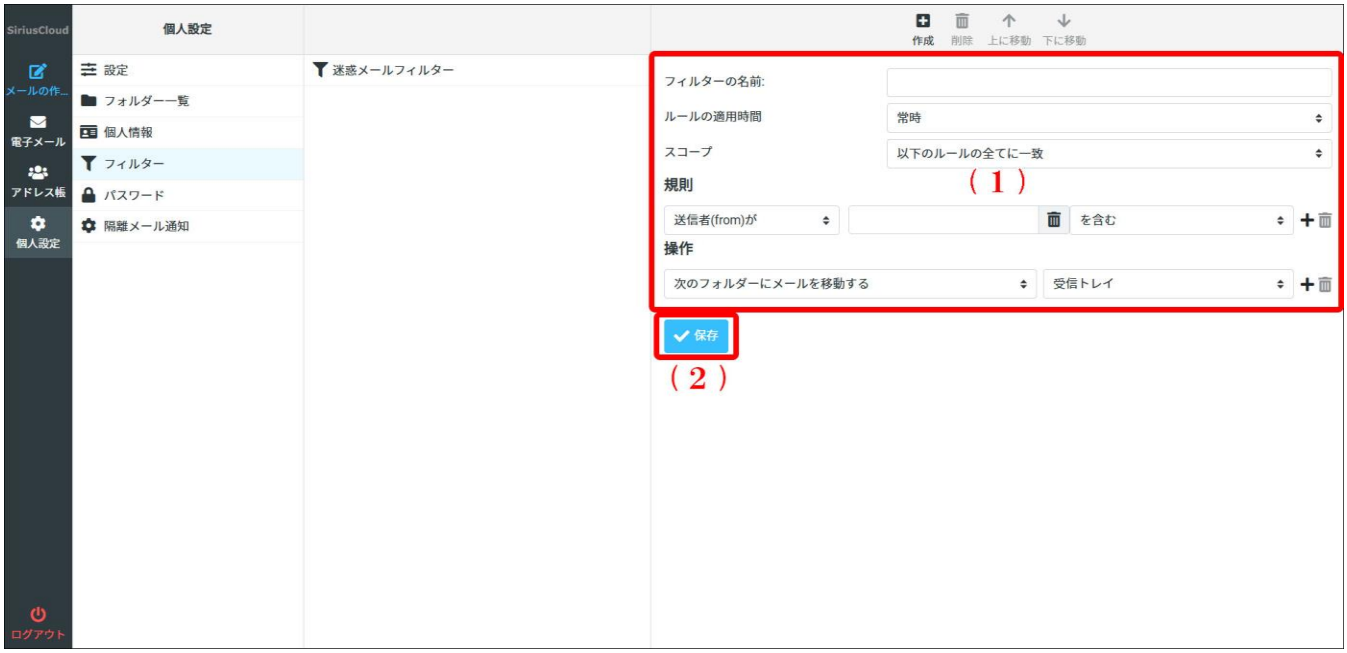
「フィルター」をクリックすると以下の画面となります。
フィルター設定画面は以下の2つの部分から構成されています。



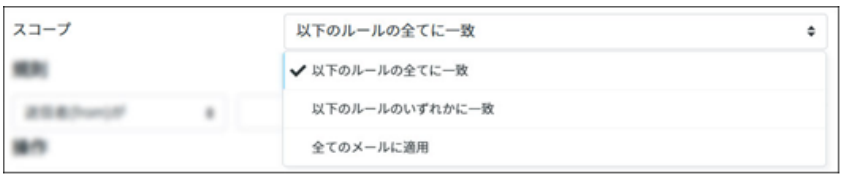
(1)	設定しているフィルターの一覧が表示されます。	
(2)		クリックするとフィルターの作成画面が表示されます。
		クリックすると選択したフィルターを削除します。
		クリックすると選択しているフィルターの優先度を一つ上に移動します。 ※迷惑メールフィルター以外に2つ以上のフィルターが設定されている場合に有効となります。
		クリックすると選択しているフィルターの優先度を一つ下に移動します。 ※迷惑メールフィルター以外に2つ以上のフィルターが設定されている場合に有効となります。

02 フィルターを作成する

「作成」をクリックするとフィルター編集画面が表示されます。
フィルター編集画面は以下の（1）～（2）の部分から構成されています。



<table>
<tr><td rowspan="3">（１）</td><td>フィルターの名前</td><td>フィルターの表示名を入力します。</td></tr>
<tr><td>ルールの適用時間</td><td>フィルターの適用時間が選択できます。
常時：常にフィルターを適用します。
時間指定：フィルター適用時間が指定できる項目が表示されます。

</td></tr>
<tr><td>スコープ</td><td>フィルターの適用条件が指定できます。


<u>以下のルールの全てに一致：</u>
「規則」に設定したルールの全てに一致しているメールに対して「操作」で指定した処理が行われます。
<u>以下のルールのいずれかに一致：</u>
「規則」に設定したルールのいずれかに一致したメールに対して「操作」で指定した処理が行われます。
<u>全てのメールに適用：</u>
全てのメールに対して「操作」で指定した処理が行われます。</td></tr>
<tr><td></td><td>規則</td><td>スコープで「以下のルールの全てに一致」「以下のルールのいずれかに一致」を選択した時のみ表示される項目となります。規則の項目は以下となります。
条件1
「送信者（Fromが）」、「受信者（to）が」、「受信者（cc）が」、「件名（subject）が」、「本文（body）が」、「メールヘッダー（header）が」、「メールサイズが」から選択できます。
条件2
メールアドレスや任意の内容を入力します
条件3
「を含む」、「を含まない」、「と一致する」、「と一致しない」、「存在する」、「存在しない」から選択できます。
※「と一致する」、「と一致しない」は、メールアドレス以外の表示名なども含まれます。


規則は  から複数登録、 から削除ができます。</td></tr>
</table>

操作

「操作」の項目は以下となります。



<u>「次のフォルダーにメールを移動する」「次のフォルダーにメールをコピーする」を選択した場合：</u>以下の項目が表示されます。

「受信トレイ」「下書き」「送信済みアイテム」「迷惑メール」「ごみ箱」「保存フォルダー」「追加作成したフォルダー」



<u>「次のアドレスにメールを転送する（転送後サーバーに残さない）」、「次のアドレスにメールを転送する（転送後サーバーに残す）」を選択した場合：</u>
転送先のメールアドレスを入力する項目が表示されます。



<u>「メールを破棄する」を選択した場合：</u>
メールを削除し、送信者にRejectした旨の通知メールが送信されます。入力欄に文章を設定した場合、その内容が送信されます。



<u>「バケーションメールを送信する」を選択した場合：</u>
バケーションメールは、休暇中などのメール返信が出来ない期間に、設定したメッセージを自動返信する機能です。条件に該当したメールにバケーションメールを送信します。



・件名：自動返信するメールの件名を入力します。
・本文：自動返信するメールの本文を入力します。
・受信者：入力されているメールアドレス宛てのメールを受信した際にバケーションメールが送信されます。

・件名：自動返信するメールの件名を入力します。

・本文：自動返信するメールの本文を入力します。

・受信者：入力されているメールアドレス宛てのメールを受信した際にバケーションメールが送信されます。

<u>「メールを削除する」を選択した場合：</u>
規則で指定されたメールを削除します。



<u>「ルール評価の停止」を選択した場合：</u>
このフィルター以降にもフィルターが設定されている場合、以降のフィルター処理が行われなくなります。



規則はから複数登録、から削除ができます。

(2)	保存	クリックすると設定が反映されます。

03 ［保存］をクリックし、内容を保存する

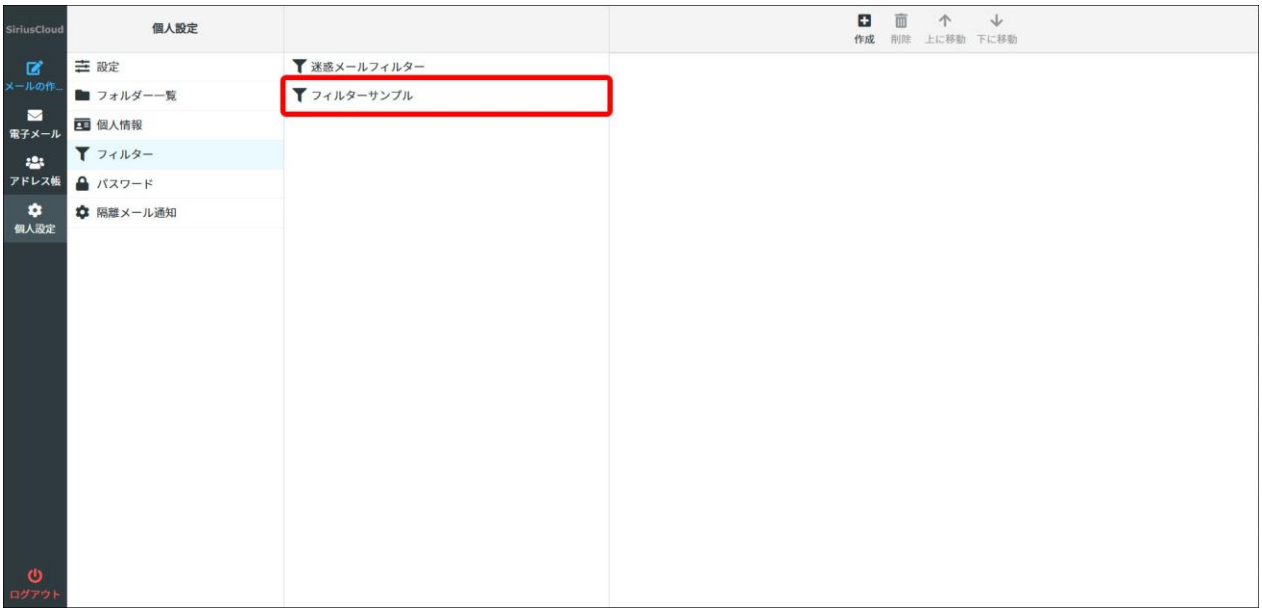
編集画面で情報を入力し、「保存」をクリックします。



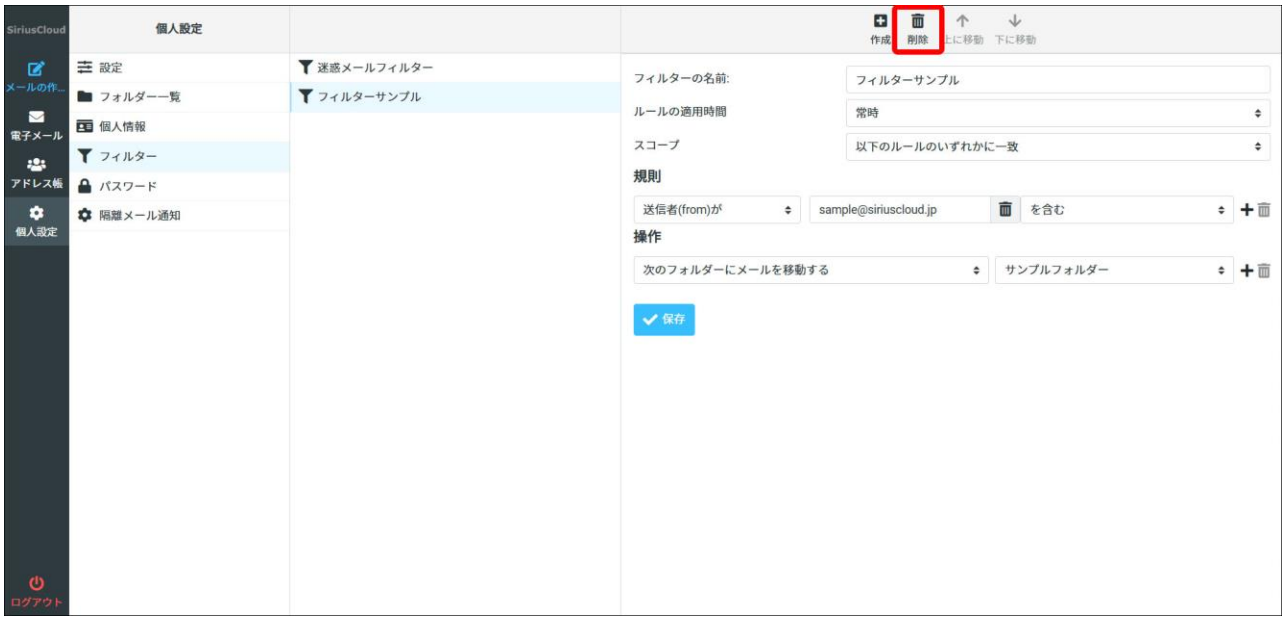


フィルターを削除する

01 フィルター一覧から削除するフィルターをクリックする



02 削除をクリックする



02 確認メッセージの表示

削除する場合は「削除」を、削除をやめる場合は「キャンセル」をクリックします。

